

筑波研究学園都市
立地機関概要調査・外国人研究者等調査報告書
(追加調査)

令和6年3月

筑波研究学園都市交流協議会

目 次

追加調査結果の概要	2
調査票	4

筑波研究学園都市 立地機関概要調査・外国人研究者等調査（追加調査）

結果の概要

1 目的

「令和4年度 筑波研究学園都市立地機関概要調査・外国人研究者等調査」については、令和5年6月に報告書を作成したところであるが、筑波研究学園都市の研究者数及び博士号取得者数をより正確に把握するため、一部の未回答機関に対して追加調査を実施する。

2 実施方法

(1) 調査項目

- ①研究者数、博士号取得者数
- ②外国人研究者数（令和3年度に2週間以上滞在した研究者・教育者・研修生・留学生の数）

(2) 調査対象機関

筑協会員機関のうち、前回調査（令和元年度）で回答があり、今回調査（令和4年度）で未回答であった一部機関（対象機関数：調査項目① 5機関、調査項目② 1機関）

(3) 調査方法

電子メールにより依頼文・調査票の送付

(4) 調査スケジュール

令和6年2月 5日 依頼文・調査票の送付

令和6年2月 19日 回答期限

3 結果概要

(1) 調査項目① 研究者数、博士号取得者数

分類	回答 機関数	研究者数（人）		博士号取得者数 （人）
		総数	うち外国人	
国等	3	1,256	11	291
民間	2	711	11	312
合計	5	1,967	22	603

(2) 調査項目② 外国人研究者数(令和3年度に2週間以上滞在した研究者・教育者・研修生・留学生の数)

分類	回答機関数	外国人研究者数(人)
国等	1	55

<参考> 当初調査(令和5年6月報告書)分と併せた結果概要

日本人研究者数、博士号取得者数については概ね横ばいであるが、外国人研究者数についてはコロナ禍による入国制限を主な理由に、大きく減少している。

(1) 回答率

	国等	民間	計
調査対象数	66(51)	387(415)	453(465)
回答機関数	47(50)	116(110)	163(160)
回答率	約71%(約98%)	約30%(約27%)	約36%(約34%)

※ ()内は、前回調査(令和元年度)データ

(2) 研究者数及び博士号取得者数

ア 総数(日本人研究者(イの計)+外国人研究者(ウの計))

	国等		民間		計	
		うち博士号取得者数		うち博士号取得者数		うち博士号取得者数
今回A	14,807人	7,828人	2,277人	660人	17,084人	8,488人
前回B	17,002人	7,231人	2,653人	727人	19,655人	7,958人
増減(A-B)	△2,195人	597人	△376人	△67人	△2,571人	530人

イ 日本人研究者数(令和5年1月1日時点)

	国等	民間	計
今回(R5年1月時点)A	10,812人	2,257人	13,069人
前回(R2年1月時点)B	10,813人	2,646人	13,459人
増減(A-B)	△1人	△389人	△390人

ウ 外国人研究者数(令和3年度に2週間以上滞在した研究者・教育者・研修生・留学生の数)

	国等	民間	計
今回(R3年度滞在者)A	3,995人	20人	4,015人
前回(H30年度滞在者)B	6,189人	7人	6,196人
増減(A-B)	△2,194人	13人	△2,181人

調 査 票

1 貴事業所について

・事業所の名称： _____

※修正等ある場合は修正をお願いいたします。

・回答者様所属： _____

・回答者様氏名： _____

・連絡先 (TEL)： _____

・連絡先 (mail)： _____

2 「研究者数」について

令和4年度調査		令和元年度調査	
合計	(うち外国人)	合計	(うち外国人)
人	人	人	人

※令和5年1月1日時点のものをご記入ください。(集計が難しい場合には、現時点の人数でも問題ありません。)

※前回調査時(令和元年1月1日時点)の貴事業所様の情報を参考に掲載しています。

※「研究者」とは、専門的知識を有する人で、特定のテーマをもって研究を行っている人をいいます(研究補助者を含み、技能者、研究事務その他の関係者を除く)。

なお、管理者のうち、研究経歴のある人は「研究者」に含めてください。

「研究補助者」とは、「研究者」を補佐し、その指導にしたがって研究関係業務に従事する人をいいます。

3 「博士号取得者数」について

令和4年度調査	令和元年度調査
人	人

※令和5年1月1日時点のものをご記入ください。(集計が難しい場合には、現時点の人数でも問題ありません。)

※前回調査時(令和元年1月1日時点)の貴事業所様の情報を参考に掲載しています。

※「博士号取得者」とは、国内外を問わず授与された博士号を有している人をいいます。

調 査 票

1 貴事業所について

・事業所の名称： _____

※修正等ある場合は修正をお願いいたします。

・回答者様所属： _____

・回答者様氏名： _____

・連絡先（TEL）： _____

・連絡先（mail）： _____

2 「外国人研究者等の人数」について

令和4年度調査	令和元年度調査
人	人

○調査対象期間： 令和3年4月1日～令和4年3月31日までの間

○調査対象者： 貴機関に 14日間以上滞在した外国人研究者（正規職員を含む）等

※ 令和3年3月31日以前からの継続滞在、令和4年4月1日以降の継続滞在を含む。

※ 研究者、教育者（大学等）、研修生、留学生（会議出席のみの場合を除く。）について、ご担当者様において把握している範囲で記載して下さい。